

資料2

令和6年度

歳入歳出決算補充説明

医療保健部

# 令和6年度歳入歳出決算補充説明

頁 数

## 1 一般会計

(1) 歳入	1
(2) 歳出	9

## 2 特別会計

(1) 地方独立行政法人	
三重県立総合医療センター資金貸付特別会計	19
(2) 三重県国民健康保険事業特別会計	20

## 予算決算常任委員会部長説明概要 令和6年度歳入歳出決算関係

医療保健部の所管する令和6年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「令和6年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

### 1 一般会計

#### (1) 歳入

まず、一般会計の歳入についてご説明申し上げます。

医療保健部の歳入合計といたしましては、

予 算 現 額	290 億 8,711 万 5,000 円
調 定 額	268 億 4,207 万 9,555 円
収 入 済 額	268 億 3,297 万 1,177 円
収入未済額	910 万 8,378 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

### 第7款 分担金及び負担金

#### 第2項 負担金

第3目 民生費負担金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	9,992 万円
調 定 額	1億 4,031 万 7,803 円
収 入 済 額	1億 4,031 万 7,803 円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
後期高齢者医療財政安定化基金負担金	9,973万1,885円
災害救助費負担金	4,058万5,918円

第8目 衛生費負担金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	328 万 6,000 円
調 定 額	935 万 1,708 円
収 入 済 額	935 万 1,708 円

これは、災害救助費負担金を収入したものです。

## 第8款 使用料及び手数料

### 第1項 使用料

#### 第3目 衛生使用料

予算現額 1,683万 5,000円

調定額 1,502万 800円

収入済額 1,502万 800円

これは、公衆衛生学院授業料を収入したものです。

### 第2項 手数料

#### 第2目 民生手数料のうち当部関係分は、

予算現額 2,397万 5,000円

調定額 2,054万 4,100円

収入済額 2,054万 4,100円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
介護支援専門員専門研修等事務手数料	1,836万 6,600円
介護支援専門員証交付等手数料	198万 6,000円

#### 第3目 衛生手数料のうち当部関係分は、

予算現額 2億 165万 6,000円

調定額 1億 7,757万 2,126円

収入済額 1億 7,757万 2,126円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
食品衛生法による許可手数料	7,467万 6,500円
医薬品営業許可等手数料	4,073万 9,600円
と畜検査手数料	2,479万 7,000円

## 第9款 国庫支出金

### 第1項 国庫負担金

第3目 民生費負担金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	9, 973 万 2, 000 円
調 定 額	9, 973 万 1, 885 円
収 入 済 額	9, 973 万 1, 885 円

これは、後期高齢者医療給付費等負担金を収入したものです。

### 第4目 衛生費負担金

予 算 現 額	37 億 2, 028 万 9, 000 円
調 定 額	35 億 8, 038 万 6, 411 円
収 入 済 額	35 億 8, 038 万 6, 411 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
障害者医療費国庫負担金	14億9, 472万3, 534円
難病医療費等負担金	14億4, 328万 493円
小児慢性特定疾病医療費国庫負担金	2億6, 674万3, 068円

### 第2項 国庫補助金

第2目 民生費補助金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	38 億 1, 489 万 200 円
調 定 額	22 億 7, 305 万 4, 200 円
収 入 済 額	22 億 7, 305 万 4, 200 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
医療介護提供体制改革推進交付金	10億5, 113万2, 000円
介護保険事業費補助金	6億6, 076万3, 200円
介護職員処遇改善支援補助金	4億 654万4, 000円

第3目 衛生費補助金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	30 億 6, 933 万 4, 000 円
調 定 額	27 億 4, 944 万 8, 018 円
収 入 済 額	27 億 4, 944 万 8, 018 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 濟 額
医療介護提供体制改革推進交付金	10億2,840万9,000円
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	5億3,484万8,000円
医療提供体制推進事業費補助金	5億 877万1,000円
医療施設等設備整備費補助金	1億8,507万7,000円
医療施設等施設整備費補助金	9,588万6,000円

### 第3項 委託金

第2目 民生費委託金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	0 円
調 定 額	595 万 4,688 円
収 入 濟 額	595 万 4,688 円

これは、社会福祉統計事務委託金を収入したものです。

第3目 衛生費委託金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	3,855 万 8,000 円
調 定 額	2,944 万 8,773 円
収 入 濟 額	2,944 万 8,773 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 濟 額
衛生統計委託金	1,108万5,780円
放射能測定調査委託金	770万1,424円
国民健康・栄養調査委託費	455万2,138円
薬事事務委託金	249万4,674円

## 第10款 財産収入

### 第1項 財産運用収入

第2目 利子及び配当金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	408 万 8,000 円
調 定 額	408 万 5,737 円
収 入 濟 額	408 万 5,737 円

これは、三重県地域医療介護総合確保基金などの運用に伴う利子収入です。

## 第2項 財産売払収入

第2目 物品売払収入のうち当部関係分は、

予算現額	8万 1,000円
調定額	10万 4,500円
収入済額	10万 4,500円

これは、公用車処分に伴う売払などの収入です。

## 第11款 寄附金

### 第1項 寄附金

第8目 衛生費寄附金のうち当部関係分は、

予算現額	403万 9,000円
調定額	406万 5,770円
収入済額	406万 5,770円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
三重とこわか健康づくり寄附金	252万3,992円
衛生費寄附金	146万6,100円
動物愛護寄附金	7万5,678円

## 第12款 繰入金

### 第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金のうち当部関係分は、

予算現額	1,000万円
調定額	999万 9,000円
収入済額	999万 9,000円

これは、国民健康保険特別会計繰入金に伴う収入です。

### 第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金のうち当部関係分は、

予算現額	29億 7,773万 4,000円
調定額	26億 4,558万 5,800円
収入済額	26億 4,558万 5,800円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
地域医療介護総合確保基金繰入金（医療）	16億 436万4,206円

地域医療介護総合確保基金繰入金（介護）	8億1,528万5,618円
福祉基金繰入金	1億9,942万5,120円

## 第13款 繰越金

### 第1項 繰越金

第1目 繰越金のうち当部関係分は、

予算現額	99億 5,580万 8,800円
調定額	99億 5,580万 8,800円
収入済額	99億 5,580万 8,800円

これは、令和5年度からの繰越事業に充当したものです。

## 第14款 諸収入

### 第3項 公営企業貸付金元利収入

第1目 病院事業会計貸付金元利収入

予算現額	5億 9,000万円
調定額	5億 9,000万円
収入済額	5億 9,000万円

これは、三重県病院事業会計貸付金の償還金です。

### 第4項 貸付金元利収入

第7目 看護師養成貸付金返還金収入

予算現額	177万円
調定額	854万 1,000円
収入済額	845万 7,000円
収入未済額	8万 4,000円

これは、看護師養成貸付金の償還金です。

### 第38目 医師修学資金等貸付金返還金収入

予算現額	4,142万円
調定額	5,245万 8,221円
収入済額	5,245万 8,221円

これは、医師修学資金貸付金の償還金です。

## 第5項 受託事業収入

第4目 衛生関係受託事業収入のうち当部関係分は、

予算現額	860万 6,000円
調定額	743万 4,680円
収入済額	743万 4,680円

これは、衛生関係検査受託事業受託金等を収入したものです。

## 第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入のうち当部関係分は、

予算現額	22億 2,098万 7,000円
調定額	22億 7,558万 204円
収入済額	22億 7,558万 204円

これは、子ども医療費補助金および一人親家庭等医療費補助金に充当したものです。

## 第8項 雑入

第2目 雑入のうち当部関係分は、

予算現額	15億 7,410万 6,000円
調定額	15億 9,267万 8,953円
収入済額	15億 9,267万 8,953円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
雑入	15億3,689万9,851円
国庫返還金等	3,257万2,907円
救急医療情報システム運営事業負担金収入	2,046万 143円

第3目 過年度収入のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	927万 6,378円
収入済額	25万 2,000円
収入未済額	902万 4,378円

収入未済額の主なものは、過年度における高齢者住宅整備資金貸付金元利収入 742万 3,518円、看護師等修学資金貸付金返還金収入 132万 7,000円などによるものです。

第5目 弁償金のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	63万円
収入済額	63万円

これは、公用車の事故に係る相手方からの弁償金の納付によるものです。

## 第15款 県債

### 第1項 県債

第2目 民生債のうち当部関係分は、

予算現額	3億1,600万円
調定額	2億9,800万円
収入済額	2億9,800万円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
介護サービス基盤整備補助金充当	2億7,000万円
介護サービス施設・設備整備等推進事業費充当	2,800万円

第3目 衛生債のうち当部関係分は、

予算現額	2億9,400万円
調定額	2億8,700万円
収入済額	2億8,700万円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
救急医療提供体制推進・医療情報提供充実事業費充当	1億3,700万円
公立大学法人関係事業費充当	9,400万円
衛生試験研究管理費充当	2,400万円

以上が一般会計の歳入決算の概要です。

## (2) 歳出

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

医療保健部の歳出合計といたしましては、

予 算 現 額	1,152 億 4,711 万 8,000 円
支 出 済 額	1,108 億 8,949 万 2,089 円
翌年度繰越額	23 億 8,321 万 4,000 円
不 用 額	19 億 7,441 万 1,911 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

### 第3款 民生費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	795 億 3,815 万 8,000 円
支 出 済 額	766 億 8,794 万 3,513 円
翌年度繰越額	20 億 3,592 万 1,000 円
不 用 額	8 億 1,429 万 3,487 円

#### 第1項 社会福祉費

##### 第1目 社会福祉総務費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	20 億 999 万 8,000 円
支 出 済 額	14 億 2,594 万 2,773 円
翌年度繰越額	3 億 9,667 万 6,000 円
不 用 額	1 億 8,737 万 9,227 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
福祉人材確保対策費	10億 360万3,570円	福祉・介護人材の確保・育成を図る事業の実施等に要した経費
福祉基金積立金	4億1,233万2,203円	高齢者等の保健福祉向上を図る事業の財源に充てるための基金積立に要した経費

翌年度繰越額は、福祉人材確保対策費で、国の予算内示の遅延により補助事業者において事業の着手が遅れ、年度内の事業の完了が困難となったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、三重県介護従事者確保事業費補助金の実績減 1 億 7,664 万 9,642 円などです。

第2目 障がい者福祉費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	20億 7,369万 3,000円
支 出 濟 額	20億 3,988万 913円
不 用 額	3,381万 2,087円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
障がい児（者）医療対策費	20億3,988万 913円	市町が実施する障がい者医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額は、障がい者医療費補助金の実績減です。

第3目 老人福祉費

予 算 現 額	583億 6,439万 2,000円
支 出 濟 額	563億 5,074万 8,433円
翌年度繰越額	16億 3,924万 5,000円
不 用 額	3億 7,439万 8,567円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
介護保険制度実施関係事業費	267億3,126万8,552円	介護給付費県負担金、原油価格高騰対策、介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止等に要した経費
老人医療対策費	260億4,455万9,648円	後期高齢者に係る医療費の一部を負担することに要した経費や、後期高齢者医療制度において低所得者の保険料を軽減した分を補てんする経費など、高齢者が適切な医療を受けられるようにするために要した経費

翌年度繰越額は、介護保険制度実施関係事業費や介護基盤整備関係事業費において、国の補正予算に対応する事業として事業の執行に必要な期間が確保できなかったことや、各事業者からの支援経費の申請受付、交付手続きにおいて相当期間を要するものであったこと、建設資材の入手困難や建設業界における人手不足により工程に遅れが生じたことなどから、年度内に完了できず、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、介護保険サービス事業者・施設指定事業費の実績減1億9,069万9,978円、軽費老人ホーム運営費補助金の実績減7,914万3,000円、介護サービス施設・設備整備等推進事業費の実績減6,921万7,204円などです。

## 第6目 国民健康保険指導費

予 算 現 額	141 億 8,987 万 3,000 円
支 出 済 額	141 億 4,619 万 2,577 円
不 用 額	4,368 万 423 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
国民健康保険行政事務費	140億8,424万1,723円	国民健康保険事業の円滑な運営を図るため、保険者および国民健康保険団体連合会に対する指導や助成に要した経費

不用額の主なものは、国民健康保険事業特別会計繰出金の実績減 4,268 万 2,669 円などです。

## 第2項 児童福祉費

### 第1目 児童福祉総務費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	24 億 891 万 8,000 円
支 出 済 額	22 億 6,298 万 461 円
不 用 額	1 億 4,593 万 7,539 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
子ども医療対策費	22億4,648万1,252円	市町が実施する子ども医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額の主なものは、子ども医療費補助金の実績減 1 億 4,584 万 748 円などです。

### 第3目 母子福祉費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	4 億 4,010 万 5,000 円
支 出 済 額	4 億 1,634 万 1,295 円
不 用 額	2,376 万 3,705 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
母子医療対策費	4億1,634万1,295円	市町が実施する一人親家庭等医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額は、一人親家庭等医療費補助金の実績減です。

#### 第4項 災害救助費

第1目 救助費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	5, 117 万 9, 000 円
支 出 済 額	4, 585 万 7, 061 円
不 用 額	532 万 1, 939 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
災害医療対策費	4, 585万7, 061円	医療機関の施設整備のための支援に要した経費

不用額は、災害医療体制強化推進事業費の実績減です。

#### 第4款 衛生費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	357 億 896 万円
支 出 済 額	342 億 154 万 8, 576 円
翌年度繰越額	3 億 4, 729 万 3, 000 円
不 用 額	11 億 6, 011 万 8, 424 円

#### 第1項 公衆衛生費

第1目 公衆衛生総務費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	49 億 5, 720 万 9, 000 円
支 出 済 額	48 億 7, 006 万 2, 589 円
不 用 額	8, 714 万 6, 411 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
給与費	38億3, 589万5, 611円	医療保健部職員（衛生関係）の給与費
小児医療対策費	6億6, 443万9, 379円	小児慢性特定疾病患者への医療費の助成等に要した経費
原子爆弾被爆者対策費	1億2, 087万5, 343円	原子爆弾被爆者への各種手当支給等に要した経費

不用額の主なものは、小児慢性特定疾病対策事業費の実績減 2, 260 万 7, 918 円、給与費の実績減 1, 984 万 1, 389 円、歯科保健推進事業費の実績減 1, 851 万 4, 189 円、健康増進事業費の実績減 1, 072 万 2, 000 円などです。

## 第2目 結核対策費

予 算 現 額	4, 567 万 6, 000 円
支 出 濟 額	4, 100 万 2, 710 円
不 用 額	467 万 3, 290 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
結核医療費	2, 860万8, 800円	結核患者医療費の公費負担等、結核患者の適正な医療に要した経費
結核対策費	1, 239万3, 910円	感染症法に基づき、結核患者訪問や接触者健診の実施、患者への服薬支援、そして結核の知識等の普及啓発等に要した経費

不用額の主なものは、結核医療費の実績減 368 万 8, 200 円などです。

## 第3目 予防費

予 算 現 額	156 億 4, 088 万 4, 000 円
支 出 濟 額	150 億 3, 084 万 6, 109 円
不 用 額	6 億 1, 003 万 7, 891 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
防疫対策費	116億 138万 906円	感染症法・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の拡大防止対策、医療提供体制の整備、検査体制の整備、ワクチン接種の促進等に要した経費
難病対策費	31億 264万3, 872円	指定難病患者、肝炎患者への医療費の助成等に要した経費
動物愛護管理費	1億2, 094万4, 962円	動物愛護推進センターの運営、公益財団法人三重県動物管理事務所への野犬の捕獲や家庭動物の適正飼育相談等に係る業務委託、保健所における収容動物の飼養管理等に要した経費

不用額の主なものは、防疫対策事業費の実績減 5 億 2, 184 万 9, 304 円、指定難病等対策事業費の実績減 4, 886 万 2, 049 円、動物愛護管理費の実績減 847 万 38 円などです。

#### 第4目 精神衛生費

予 算 現 額	38億 652万 8,000円
支 出 濟 額	35億 6,837万 8,900円
不 用 額	2億 3,814万 9,100円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
精神保健医療対策事業費	34億5,353万6,177円	措置入院患者医療費および在宅精神障がい者の通院医療費の公費負担、精神科救急医療システムの運用等に要した経費

不用額の主なものは、精神通院医療事業費の実績減1億5,949万7,445円、精神保健措置事業費の実績減5,337万8,778円などです。

#### 第5目 衛生試験研究費

予 算 現 額	2億 2,061万 9,000円
支 出 濟 額	2億 925万 6,386円
不 用 額	1,136万 2,614円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
衛生試験研究管理費	2億 113万9,695円	保健環境研究所の管理運営に要した経費

不用額の主なものは、衛生試験研究管理費の実績減1,108万7,165円などです。

### 第2項 環境衛生費

#### 第1目 食品衛生指導費

予 算 現 額	1億 7,117万 9,714円
支 出 濟 額	1億 5,397万 3,697円
不 用 額	1,720万 6,017円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
食の安全食品衛生監視指導事業	1億1,670万9,535円	食品関係営業者への監視指導 食中毒予防情報発信、食中毒および違反・不良食品対策、 自主回収報告の情報提供、油症患者健康実態調査に要した 経費

食の安全食肉衛生事業	3,425万 658円	と畜検査の実施、と畜場の衛生対策の指導、食鳥検査の実施、食鳥処理場の衛生対策の指導に要した経費
------------	-------------	---

不用額の主なものは、食の安全総合監視指導事業費の実績減 942 万 4,179 円、食の安全食肉衛生事業費の実績減 707 万 4,342 円などです。

## 第2目 環境衛生指導費

予 算 現 額	6,395 万 2,286 円
支 出 濟 額	3,831 万 7,281 円
翌年度繰越額	2,550 万円
不 用 額	13 万 5,005 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
生活衛生諸費	3,831万7,281円	公益財団法人三重県生活衛生営業指導センターが実施する経営相談、指導事業に対する助成などに要した経費

翌年度繰越額は、生活衛生関係営業指導費において、各事業者からの支援経費の申請受付、交付手続きにおいて相当期間を要するものであったことから、年度内に完了ができず、やむを得ず繰り越したものです。

不用額は、生活衛生関係営業指導費の実績減です。

## 第3項 保健所費

### 第1目 保健所費のうち当部関係分は、

予 算 現 額	7,874 万 9,000 円
支 出 濟 額	6,846 万 3,377 円
不 用 額	1,028 万 5,623 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
保健所経常費	6,846万3,377円	保健所の運営に要した経費

不用額は、保健所運営費の実績減です。

#### 第4項 医薬費

##### 第1目 医務費

予 算 現 額	43 億 2,988 万 4,000 円
支 出 済 額	39 億 906 万 9,507 円
翌年度繰越額	2 億 8,122 万 4,000 円
不 用 額	1 億 3,959 万 493 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
地域医療対策費	28億4,503万9,686円	自治医科大学の運営費負担、医師確保対策、医師等のキャリア形成支援等に要した経費
救急医療対策費	10億1,524万 424円	医療施設の施設・設備への補助、重篤救急患者に対処する救命救急センターの運営に対する助成、広域災害・救急医療情報システムの管理運営、三重県ドクターヘリの運航支援などに要した経費

翌年度繰越額は、医療機関物価高騰対策支援事業費において、各事業者からの支援経費の申請受付、交付手続きにおいて相当期間を要するものであったことから、年度内に完了ができず、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、医師確保対策事業費の実績減 5,847 万 4,681 円、病床機能分化推進基盤整備事業費 3,648 万 1,000 円、医療施設等施設・設備整備費補助金 1,491 万 352 円などです。

##### 第2目 医療従事者確保対策費

予 算 現 額	2 億 6,689 万 9,000 円
支 出 済 額	2 億 3,696 万 8,011 円
翌年度繰越額	483 万 1,000 円
不 用 額	2,509 万 9,989 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
看護職員確保対策費	2億3,464万3,211円	潜在看護職員の再就職支援等を行うナースセンター事業の実施、病院内保育所運営費の助成、修学資金の貸付など看護職員確保対策事業に要した経費

翌年度繰越額は、歯科技工士確保対策・資質向上事業費において、各事業者からの支援経費の申請受付、交付手続きにおいて相当期間を要するものであったことから、年度内に完了ができず、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、看護職員確保対策事業費の実績減 2,507 万 3,824 円などです。

### 第3目 医療従事者養成費

予 算 現 額	12 億 2,512 万 3,000 円
支 出 濟 額	12 億 1,776 万 6,100 円
不 用 額	735 万 6,900 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
公立大学法人関係事業費	9億3,166万7,766円	公立大学法人三重県立看護大学に対する運営費交付金等および三重県公立大学法人評価委員会の運営に要した経費
看護職員養成支援事業費	2億2,687万2,823円	准看護師資格試験の実施、看護師等養成所の運営に対する助成等に要した経費

不用額の主なものは、公立大学法人関係事業費の実績減 469 万 234 円、公衆衛生学院費 209 万 6,489 円などです。

### 第4目 薬務費

予 算 現 額	1 億 3,526 万 1,000 円
支 出 濟 額	9,455 万 6,780 円
翌年度繰越額	3,573 万 8,000 円
不 用 額	496 万 6,220 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
医薬品等安全対策費	5,320万 274円	電子処方箋導入に係る薬局への補助金、薬事経済調査、後発医薬品の適正使用推進に要した経費
薬事審査指導費	1,417万7,836円	医薬品・医療機器等の製造業者等の監視指導、薬局や医薬品販売施設等の監視指導に要した経費
医薬分業推進事業費	1,127万2,067円	「かかりつけ薬剤師・薬局」の定着及び薬剤師の確保・偏在解消のための事業に要した経費

翌年度繰越額は、薬事経済調査費や薬物乱用防止対策事業費において、薬局への物価高騰支援金に係る各事業者からの支援経費の申請受付、交付手続きにおいて相当期間を要するものであったことや、大麻検査に使用する標準品について海外メーカーからの出荷に遅れが生じ、年度内の調達が困難になったことなどから、年度内に完了ができず、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、薬事審査指導費の実績減 189 万 6,164 円、薬物乱用防止対策事業費の実績減 127 万 6,501 円、薬局機能強化事業費の実績減 61 万 6,933 円、骨髄バンク事業費の実績減 46 万 6,935 円などです。

## 第 5 項 病院費

### 第 1 目 病院費

予 算 現 額	47 億 6,699 万 6,000 円
支 出 濟 額	47 億 6,288 万 7,129 円
不 用 額	410 万 8,871 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 濟 額	説 明
病院事業会計支出金	33億 880万2,999円	地方公営企業法第17条の2などに基づく、三重県病院事業会計に対する負担金、補助金、貸付金に要した経費
地方独立行政法人三重県立総合医療センター関係事業費	14億5,405万2,130円	地方独立行政法人三重県立総合医療センターに対する運営費負担金および同センター評価委員会の運営に要した経費

不用額の主なものは、病院事業会計負担金 410 万 4,001 円などです。

以上で一般会計の歳入歳出決算の概要を終わります。

## 2 特別会計

引き続き特別会計についてご説明申し上げます。

### (1) 地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計

地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計は、県立総合医療センターが行う建設改良事業等に必要な資金について、県が地方債を発行して同センターに対して行う貸付とその地方債元利償還金、および同センターが地方独立行政法人化前に発行した地方債の元利償還金の経費を経理するものです。

歳入といたしまして、

#### 第1款 諸収入

予算現額	5億	175万	6,000円
調定額	5億	175万	5,381円
収入済額	5億	175万	5,381円

これは、建設改良等のために県が発行した地方債に係る元利償還金に充てる財源として同センターから収入したものです。

#### 第2款 県債

予算現額	6億	8,500万円
調定額	6億	8,500万円
収入済額	6億	8,500万円

これは、建設改良等に要する資金として、同センターに対し貸し付けるために県が発行したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額	11億	8,675万	6,000円
調定額	11億	8,675万	5,381円
収入済額	11億	8,675万	5,381円

次に、歳出につきましては、

予算現額	11億	8,675万	6,000円
支出済額	11億	8,675万	5,381円
不 用 額			619円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
地方独立行政法人三重県立 総合医療センター資金貸付費	11億8,675万5,381円	建設改良等に係る資金の貸付 および借入に係る元利償還金 に要した経費

## (2) 三重県国民健康保険事業特別会計

三重県国民健康保険事業特別会計は、市町からの国保事業費納付金や国や県からの交付金等の収入と、市町へ支払う交付金、後期高齢者支援金、介護納付金等の支出について運営管理し、三重県国民健康保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図るものであります。

歳入といたしまして、

### 第1款 分担金及び負担金

予算現額	455億 4,157万 4,000円
調定額	455億 4,157万 1,107円
収入済額	455億 4,157万 1,107円

これは、国民健康保険事業費納付金を収入したものであります。

### 第2款 国庫支出金

予算現額	390億 102万 9,000円
調定額	406億 2,167万 9,554円
収入済額	406億 2,167万 9,554円

これは、療養給付費等負担金などを収入したものであります。

### 第3款 財産収入

予算現額	658万 5,000円
調定額	657万 237円
収入済額	657万 237円

これは、財政安定化基金預金利子を収入したものであります。

### 第4款 繰入金

予算現額	90億 4,494万 5,000円
調定額	90億 226万 3,331円
収入済額	90億 226万 3,331円

これは、国民健康保険交付金繰入金などを収入したものです。

## 第6款 諸収入

予算現額 573億 193万 5,000円

調定額 573億 192万 5,126円

収入済額 573億 192万 5,126円

これは、前期高齢者交付金などを収入したものです。

## 第7款 繰越金

予算現額 23億 7,680万 3,000円

調定額 23億 7,680万 3,564円

収入済額 23億 7,680万 3,564円

これは、繰越金を収入したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額 1,532億 7,287万 1,000円

調定額 1,548億 5,081万 2,919円

収入済額 1,548億 5,081万 2,919円

次に、歳出につきましては、

予算現額 1,532億 7,287万 1,000円

支出済額 1,521億 6,609万 2,836円

不 用 額 11億 677万 8,164円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
保険給付費等交付金	1,208億9,786万6,654円	国民健康保険事業の円滑かつ確実な実施を図るため、療養の給付等に要する費用として市町に交付した経費
後期高齢者支援金等	216億4,443万2,714円	後期高齢者医療制度のうち、現役世代が担う分について、社会保険診療報酬支払基金に納付した経費

不用額の主なものは、保険給付費等交付金の実績減 10億 8,333万 7,346円などです。

これにより、実質収支額は 26億 8,472万 83円となり、この額を令和7年度

へ繰り越しています。

以上をもちまして、令和6年度医療保健部関係の歳入歳出決算の概要の説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。